

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)及び「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)の策定及び運用に関するガイドライン (概要)

資料 1 - 2

三つのポリシーの策定・公表 ⇒ **＜大学教育のPDCAサイクルの確立＞**

大学教育の質的転換 : 生涯学び続け、主体的に考える力を持ち、未来を切り拓いていく人材を育成する大学教育の実現

高等学校教育・大学教育・大学入学者選抜の一体的改革 : 大学教育の「入口」から「出口」までを一貫したものとして再構築し、広く社会に発信

卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

学生が身に付けるべき資質・能力の明確化
＜PDCAサイクルの起点＞

各大学の教育理念を踏まえ、一貫性あるものとして策定

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

体系的で組織的な教育活動の展開のための教育課程編成、
教育内容・方法、学修成果の評価方法の明確化

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

どのように入学者を受け入れるか、
入学者に求める学力の明確化、入学者選抜方法の改善

ガイドライン : 各大学の建学の精神や強み・特色等を踏まえた自主的・自律的な三つのポリシーの策定と運用の参考指針

◆策定に当たっての留意事項

(1) 策定単位

・学位プログラム単位を基本とすることが望ましい(各大学で判断)

(2) 個別留意事項

(総論)

- ・相互の一貫性・整合性に留意
- ・多様な関係者に分かりやすく示し、大学内外に積極的に発信

(ディプロマ・ポリシー)

- ・「何ができるようになるか」に力点
- ・学生が身に付けるべき能力をできる限り具体的に示す

(カリキュラム・ポリシー)

- ・ディプロマ・ポリシーを踏まえ、学生の学修方法・学修課程、学修成果の評価の在り方を具体的に示す

(アドミッション・ポリシー)

- ・2つのポリシーを踏まえつつ、多様な学生を評価できるような入学者選抜の在り方についてできる限り具体的に示す

◆運用に当たっての留意事項

(1) 大学教育のPDCAサイクル

- ・三つのポリシーを起点とした大学教育に関する内部質保証の確立
- ・実際の教育活動における三つのポリシーに基づくPDCAサイクル

(2) 三つのポリシーに基づく教育の諸活動の実施

- ・三つのポリシーに基づき、適切な方法で入学者選抜を行う
- ・体系的で組織的な教育を展開し、学生の能動的な学修の充実を図る
- ・どのような評価の基準や方法に基づき大学として学位を授与したかについての説明責任を果たす

(3) 三つのポリシーに基づく自己点検・評価と改善、情報の発信

- ・策定単位ごと又は大学レベルで、各ポリシーに照らした取組の適切性についての自己点検・評価
- ・三つのポリシーに基づく教育の実績等を、分かりやすく積極的に情報公開